町内会長連絡協議会総会

今年度の町内会長連絡協議会総会が4月9日、観月台文化センターで開催され、64人の町内会長のみなさんに行政連絡員を委嘱しました。

今年度町内会長（敬称略）

藤田地区

駅前　羽賀　修一
錦町　八巻　敏弘
大町南町　岡崎　長市
大町北　平舘　守
本町　紺野　徹
宮町南　穂苅　榮治
宮町北　紺野　芳雄
藤田宮前　齋藤　昭久

小坂地区

小坂　冨塚　康弘
太田川　安藤　信男
前田　山田　市郎
泉田上　安孫子　孝由
藤田光陽　高村　健
町東　安田　博三
宮東　佐藤　庄藏
鶉町　安達　政浩
上野　齋藤　幸男
石母田東　吉田　進
石母田表　佐藤　勝雄
石母田北　齋藤　重夫
石母田原　菊地　道秋
石母田西　佐藤　正一
山崎北　菊地　洋
滝山　高橋　仁一
小林　齋藤　政之
山崎館　佐藤　博
山崎小館　千葉　金六
山崎宮舘　渡邊　辰夫
山崎沢田　高橋　勇治
宮前　齊藤　広勝
源宗山東　奥山　廣一
源宗山西　栗原　悦行
源宗山北　尾形　孝一
大坂　高村　義孝
山崎耕谷　伊東　一永
板橋　大貫　芳男
板橋南　蒲倉　孝

森江野地区

泉田中　仲野　達也
内谷西　鳥取　高橋　熊坂　内谷東　古内　泉田下　阿部　正幸　一男　謙一　賢藏
第1　宍戸　茂
第2　市川　厚一
第3　吾妻　幸二
第4　石川　博利
第7　佐藤　一彦
第8　実沢　源吉
第9　村上　博幸
第10　菊地　洋一
第11　佐久間　正則
第12　富田　健二

大木戸地区

貝田　阿部　初男
光明寺　星野　正博
高城　後藤　春美
大木戸　松浦　万助
山根　佐藤　保夫

大枝地区

原町　佐藤　武夫
築舘　松浦　政浩
並柳　佐藤　弘利
中部　小林　健二
北部　佐藤　利郎
川内　鈴木　茂

退職された町内会長へ感謝状

町内会長としてご尽力いただき、退職された方へ感謝状が贈呈されました。（敬称略）

		勤続年数
錦町	秦　長三郎	1年
藤田宮前	佐藤　邦彦	2年
藤田光陽	斎藤　勉	1年
町東	高橋　孝	1年
鶉町	佐藤　道夫	5年
石母田西	佐藤　喜孝	1年
山崎北	八島　博正	2年
小林	斎藤　紀次	8年
山崎小館	富野　一雄	2年
山崎宮舘	小室　正利	2年
山崎耕谷	黒田　健治	2年
泉田中	目黒　浩一	2年
鳥取	遠藤　一夫	8年
第2	佐久間　政浩	1年
第3	武田　智	2年
徳江北	齋藤　敬一	2年
第9	大波　直衛	2年
第10	菊地　庄一	3年
第11	高橋　敏夫	1年
高城	佐藤　勝男	1年

町内会長連絡協議会会長に星野正博さん

町内会長連絡協議会総会で、次のとおり役員が選出されました。（敬称略）

会長	星野　正博	1年
副会長	安孫子　孝由	2年
会計	蒲倉　孝	1年
理事	岡崎　長市	1年
理事	紺野　芳雄	1年
理事	佐藤　庄藏	1年
理事	佐藤　正一	1年
理事	高橋　仁一	1年
理事	冨塚　康弘	1年
理事	宍戸　茂	1年
理事	佐藤　保夫	1年
理事	佐藤　弘利	1年
監事	石川　博利	1年
監事	鈴木　茂	1年
山根	吉川　幸夫	1年
川内	原町　佐藤　誠治	2年
中部	玉手　雅之	2年
川内	鈴木　直治	1年

地元で見つけた、わたしのしごと。

Vol.9

サービス業、建設業、製造業など、町内にはさまざまな企業があります。目標のために全力で取り組む、好きや得意で貢献するなど、働き方は人それぞれ。町内でいきいきと働く先輩たちのメッセージは、これからの道しるべになるかも。あなたも地元で自分の「仕事」を見つけませんか。

株式会社　清水製作所

齋藤（さいとう）　善輝（よしき）さん（13年目）

――入社のきっかけは？

職業選択する際、ものづくりに少し興味はありましたが、自分が何をしたいのか全く分かりませんでした。そのような中、高校の進路指導の先生から清水製作所の工場見学を勧められたのがきっかけです。体力と筋力には自信があったので活かせるのではないかと思い、入社しました。

――仕事内容は？

清水製作所はプレス機械や工作機械、通信機器等の部品製造・組立を行っています。その中で私は、材料を仕様の形や大きさに加工する業務を担当しています。加工方法を一から考え、マシンを使って図面どおりに加工する作業を行っています。また、部署のリーダーでもあるので、自分の経験や技術を教えるなど、部下の指導も行っています。

――大変なことは？

加工方法に正解がなく、人によってやり方が異なることです。そのため、効率を追求しながら品質を維持する工夫が求められます。また、個人作業が多いため、ミスを防ぎ、カバーできる体制を作る必要があります。そのためには、社員同士のコミュニケーションが欠かせません。チームプレーを意識し、作業することで効率とミス防止を図っています。

――仕事へのやりがいは？

常に新しい発見があることです。他の社員の加工方法を参考にしたり、新しい製品を活用することで、加工時間の短縮や手順の簡略化が可能になります。工夫次第で効率化できる点に楽しさを感じています。

また、最初はできなかったことができるようになる過程に大きなやりがいを感じます。「まずはやってみる」をモットーに、新しい挑戦を続けていきたいです。

◀マシンを使って加工する齋藤さん

▲1ケース約30kgの材料を運ぶ

▲素手で研磨具合を確認

就活生へメッセージ

仕事は楽しいだけではありませんが、趣味や好きなことのために仕事を頑張るというのも一つの方法だと思います。やってみたら、その仕事にやりがいを感じたり、好きになるかもしれません。”まずはやってみる”を実践し、新しい自分を探しに一歩進んでみてください。

株式会社　清水製作所　福島工場

鍛圧機械・工作機械・半導体装置・通信機器の製造・組立を行い、確かな技術と品質管理を強みに、多様なニーズに対応した製品を提供しています。年齢、性別関係なく実力を評価するため、若くても昇進する可能性があります。

●創業 1963年●従業員 71名●住所 国見町山崎字堰ノ上 9-1
●事業内容 鍛圧機械、工作機械、半導体装置、通信機器の製造組立